

特集

看護管理者の コンピテンシー 実践的活用

国家公務員共済組合連合会の運用から



・モデルの

国家公務員共済組合連合会（KKR）では看護管理者の育成を支援するためのツールとして、虎の門病院看護部によって開発された「看護管理者のコンピテンシー・モデル」の統一運用方法を、2021年度に全32病院で導入完了しました。その特色は、現場での実践を重視し、事例に基づく評価を採用している点にあります。

本特集では、「看護管理者のコンピテンシー・モデル」についてあらためて解説するとともに、統一の運用方法導入に至ったプロセスを紹介。さらに看護管理の視点からコンピテンシー・モデルをどう用いるのがより効果的か、KKRでの取り組みを基に考察を深めます。次世代の看護管理者育成や看護管理者支援体制の構築に関するヒントになれば幸いです。